

## ドバイマラソン 2010 レポート



1月22日、ドバイ市内にて「第6回ドバイマラソン 2010」が開催されました。今回、フルマラソン、10km、3km チャリティランに参加したランナーは12000人以上。回を重ねるにつれ、注目度が増し、規模も大きくなっています。

日本からもランナーが参加し、ドバイマラソン親善大使で千葉真子さん(写真上)、そして千葉さんのラジオ番組「千葉真子のウィークエンドスポーツ」MCの文化放送(AM1134)槇嶋範彦アナウンサーとともに、ドバイならではの観光スポットをめぐるコースをランし、そして大会後のフィニッシャー・パーティーを楽しみました。



参加ランナーは大会前日までにウェスティン・ミナ・セヤヒ・ビーチリゾート&マリーナにゼッケンやタイム計測ができるシューズチップ、ロードマップなどを取りに行きました。

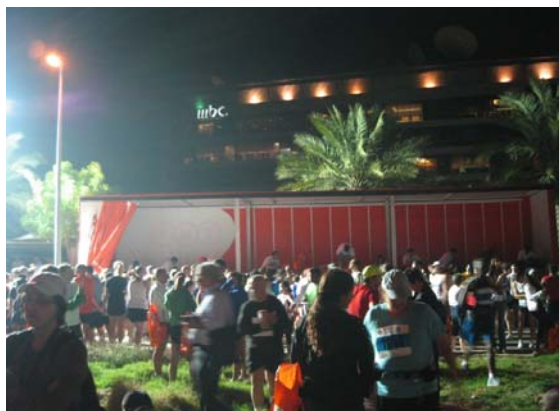
会場内は←こんな感じ。色んな国から参加しているトップランナー、現地在住のヨーロッパ人もたくさん来ていました。会場内にはルートマップや今年もトップに輝いたハイレ・ゲブレシラシエ選手のポスターなどが飾られていました。

※ 「ドバイマラソン 2010 レポート」に掲載された全ての画像の著作権は、ドバイ政府観光・商務局に属します。



### ドバイマラソン当日

ランナーがスタート地点に集まったのは午前 6 時過ぎ。辺りはまだ真っ暗です。少し肌寒く感じる中、ランナーの皆さんはスタート地点の催し物会場で行われているエアロビクスやヨガなどのウォーミングアップ・イベントに参加したり、最終の調整をしたりと、それぞれにスタートを待っていました。

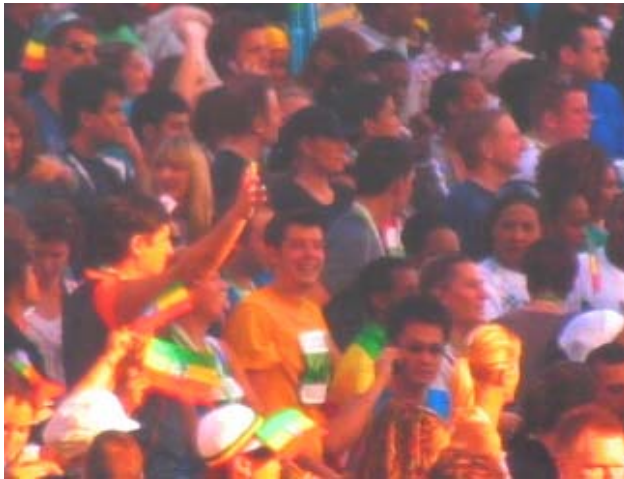


6:30 にフルマラソンレースがスタート。大勢の人たちが一気に走り出す瞬間は圧巻です。

その後 10km レース、3km と引き続きスタート。

コースは有名なジュメイラ・ロード。5 車線もある平坦な道路を通行止めにしてあり、一直線の折り返しです。(フルマラソン)

※ 「ドバイマラソン 2010 レポート」に掲載された全ての画像の著作権は、ドバイ政府観光・事務局に属します。



コース沿いには応援の人々が。すごい人の群れだ・・・そして世界新記録を狙うエチオピアのゲブレシラシエ選手の応援にと、ドバイ在住のエチオピア人の団体が音楽にあわせて盛り上がっていました。

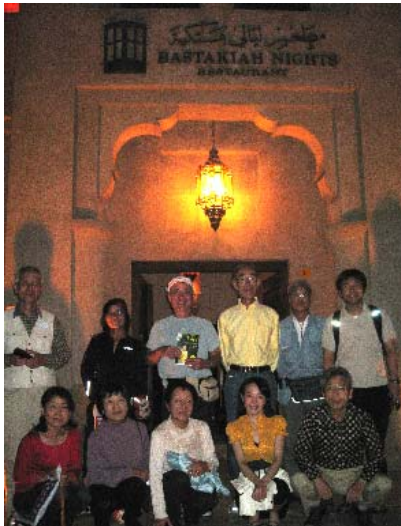


さてさて、千葉さん(写真左中央)と槇嶋アナ(写真下)が参加したのは 10km コースです。千葉さんは 42 分過ぎにゴールし、「気持ちよかった〜！」とランを楽しめた様子。

槇嶋アナ(写真下)は初めてのマラソン参加でしたが 57 分過ぎでゴールと健闘しました。完走したランナーにはメダルが渡されます。メダルを受け取った後、槇嶋アナが千葉さんを早速インタビュー。槇嶋アナ、ちょっとお疲れ気味・・・？



※ 「ドバイマラソン 2010 レポート」に掲載された全ての画像の著作権は、ドバイ政府観光・事務局に属します。



当日夜は日本人参加者をフィニッシャー・パーティーにご招待。  
千葉さんと槇嶋アナと一緒にアラブ料理を楽しみながら、マラソンの  
体験談やプレゼント大会で盛り上がりました。



日本人ランナーの皆さんも「走りやすかった」「気  
候もちょうどよかった」「今回 2 回目の参加です。  
やっぱりいいわあ！」とドバイマラソンを楽しまれ  
たようです。

毎年 1 月に開催されるドバイマラソン。ぜひ皆さん  
も参加してみませんか？



**ドバイマラソン親善大使 千葉真子さんより:**

ドバイマラソン、「最高に気持ちいい！」  
ドバイの象徴となる風景を見ながら走る、とっても広い  
コースを、世界一高額賞金を狙うトップランナーや  
世界中の人たちと走れて楽しかったです！  
起伏のない、平坦なコースで距離表示も 1 キロごと、  
給水ポイントも 2.5 キロごとで初心者でも安心です。  
この感激を沢山のの人たちと共有したいなあ☆  
ドバイマラソン、ちばちゃん 5 つ星のマラソン大会に認定  
いたします！

マラソンのほかにも非日常を感じられる砂漠ツアーで  
ラクダに乗り、アラビアンリゾートを体験しちゃいました♪  
エレガントなリゾートで、上質なアクティビティーを  
堪能できるドバイ、皆さんお勧めですよ！

※ 「ドバイマラソン 2010 レポート」に掲載された全ての画像の著作権は、  
ドバイ政府観光・事務局に属します。